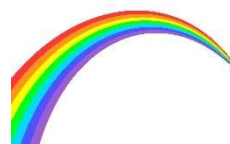




幸町小だより



第9号

全校児童数

783名

「けんこうな子」「思いやりのある子」「考える子」

一つ一つ

校長 織本 寛之

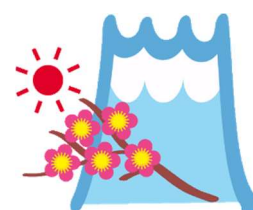
新年あけましておめでとうございます。保護者や地域の皆様には、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。昨年は、本校の教育活動にたくさんのご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、先日、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大阪大学・坂口志文特任教授。坂口教授は過剰な免疫反応を抑える「制御性T細胞」を発見し、関節リウマチや1型糖尿病の自己免疫疾患、がん治療などへの応用が期待されています。また、原理的には花粉症や食物アレルギーへの効果・実用化にも期待されています。そのすばらしい研究が評価され、ノーベル賞を受賞された坂口教授の座右の銘が、題名にある言葉『一つ一つ』です。

坂口教授がこの研究を始めたのが1970年代。50年近く経ってからの受賞となります。当初、坂口教授は「制御する細胞がある」と主張されたのですが、なかなか信用されなかったそうです。また、あまり周りの研究者から相手にされない中、大した研究費を使わずに一人でコツコツと研究していたとのこと。このおよそ50年の間には様々な困難や逆風があったことと思いますが、そのような中で研究をずっとやり続けたことに頭が下がる思いです。普通であれば3年でより良い結果が出ず、さらに研究費が取れなかったら、研究テーマを変える研究者が多いとのこと。しかし、坂口教授は違いました。「頑固にやってきたことが今日につながった」と、坂口教授は記者会見で話をされていました。

そこで、坂口教授から学ぶことは、題名にあるように目の前にあることを『一つ一つ』、地道にコツコツと努力を続けていくことではないでしょうか。しかし、地道な努力の大切さは誰もがわかっているはずですが、なかなかできるものではありません。それは「努力に即効性はない」ということを本当に理解していないからではないでしょうか。また、人は努力した結果をすぐに求めてしまう傾向があるからではないでしょうか。さらに、子供たちの様子を見て、漢字練習や計算練習をノートに繰り返し、繰り返し練習することが以前よりも少ないような気がするのと同時に、「できない」「面倒」と言いながら努力することを避ける傾向があるのではないかと感じています。子供たちには愚直なまでに最後まで努力することの大切さを、日々の教育活動を通して教えていきたいと思っています。

結びになりますが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、この1年が保護者の皆様、地域の皆様にとって幸多い年となられますことを心よりお祈り申し上げます。



1月の予定



日	曜	行事予定		日	曜	行事予定
1	木	元日 学校閉庁日 冬季休業日		16	金	交流給食 (1-3・5-1/1-4・5-2) プラネタリウム見学 4年
2	金	学校閉庁日		17	土	
3	土	学校閉庁日		18	日	
4	日	学校閉庁日		19	月	児童集会 安全施設探検 3年
5	月			20	火	読み聞かせ 5年
6	火			21	水	新入学児童保護者説明会
7	水			22	木	読み聞かせ 1年
8	木	第3学期始業式 A日課3時間授業		23	金	
9	金	A日課4時間授業 委員会活動 給食開始日 競書会6年・4年 教育相談日		24	土	
10	土			25	日	
11	日			26	月	
12	月	成人の日		27	火	読み聞かせ 4年
13	火	競書会5年・3年		28	水	スクールカウンセラー来校日
14	水	読み聞かせ さくら		29	木	
15	木	読み聞かせ 2年 お誕生日給食 クラブ活動		30	金	全校朝会 なかよし遊び
				31	土	学校公開日 A日課3時間 第3回学校運営協議会

【書きぞめ・競書会】

2学期から各学級において、書きぞめの練習を行ってきました。冬休みの宿題でも取り組んでいただいたことと思います。普段の習字の学習で使う半紙の大きさとは異なり、大きな画仙紙に太い筆で文字を書くのは大変難しいことです。しかし、これまでの練習の成果を発揮し、競書会では満足のいく文字を書いてほしいと思います。よい文字を書くためには、まず道具をきちんとそろえることが大切です。忘れ物がないか確認し、準備万端で競書会当日を迎えられるよう、ご協力お願いいたします。

～競書会の日程～

1月 9日(金) 1・2校時：6年生 3・4校時：4年生
1月13日(火) 1・2校時：5年生 3・4校時：3年生

※3～6年生は体育館で行います。1、2年生は各教室で行います。





【幸町小☆教育活動ルポ】



幸町小学校は、埼玉県から委嘱を受け、「令和7・8年度 埼玉県道徳教育推進モデル校」に指定されており、次の研究を行っています。

- (1) 全教職員が参画する道徳教育推進体制の研究
- (2) 各教科等の特質に応じた道徳教育の研究
- (3) 県独自の道徳教育教材資料集「彩の国の道徳」及び家庭用「彩の国の道徳」、文部科学省の「私たちの道徳」を活用した研究

彩の国の道徳は、埼玉県教育委員会が児童生徒に豊かな心をはぐくむため、平成21年に作成された、県独自の道徳教材資料集で、さいたま市を除く県内の公立小・中学校、高等学校に配布されています。

渋沢栄一、荻野吟子、塙保己一などの埼玉県出身の偉人の生き方や伝統文化をはじめ、「規律ある態度」や情報モラル、公共マナー等を題材にしており、本校でも1月23日に「彩の国の道徳」を活用した研究授業が、5年2組で行われます。

また、埼玉県では、家庭用「彩の国の道徳」を紹介するリーフレットも発行されています。是非、ご覧いただくとともにご活用いただき、家庭・地域・学校が連携した道徳教育の実現へご協力をお願いいたします。



今年度、幸町小では、道徳科の授業研究を5回、理論研修を3回行いました。確実に、教職員の道徳科教育への理解が深まっています。



家庭用「彩の国の道徳」

を読んでみませんか？

子供が学校の授業で学んだ教材を
親子で一緒に考えることができます。

今日の道徳では、どのような
お話を勉強したのかしら？

今日は「せいろくの
ゆうき」というお話を
勉強したよ！



1 学校の授業で学ぶ読み物教材を掲載！



2 埼玉県の偉人にまつわる教材を掲載！



写真提供：本庄市教育委員会



写真提供：浅沢史料館



写真提供：熊谷市教育委員会

「埼玉県の三偉人」である塙保己一や渋沢栄一、荻野吟子といった埼玉ゆかりの偉人のお話を掲載しています。



渋沢栄一も、小さいときは私たちと同じようになやんでいたんだね。

3 子育てに関するコラムや資料を掲載！

失敗したっていいんだよ。
いっしょにがんばってみようか。



子供と接する上での
注意点や、家庭での
ルールなどを子供と
話し合うときに活用
できます。



例えば…
こんな資料が掲載されています。
○子育ての目安「3つのめばえ」
○子育ての「さ・し・す・せ・そ」
○してはならないことがある！
○規律ある態度を身に付けよう！
○家庭用いじめ発見

チェックシート

保護者の皆様へ



埼玉県のマスコット
「コバトン」と「さいたまっちゃん」

人はだれもが素晴らしい人生を送りたいと願っています。自分が人間としてどのように生きるべきかを考えることは、とても大切なことです。学校には、そのために週に1回、「特別の教科 道徳」の授業があります。

この家庭用「彩の国の道徳」は、そんな「特別の教科 道徳」で扱う埼玉県独自の教材の中から、保護者の皆様に読んでいただき、家庭で話題にしていきたい教材を集めたものです。掲載された教材を通して、お子様と感じたことを話し合ってみてください。そして、この家庭用「彩の国の道徳」を日々の子育てに活用していただければ幸いです。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/kateiyou/index.html>

家庭用「彩の国の道徳」は、上記ホームページからダウンロードすることができます。



タブレットやパソコンでのご利用がおすすめです。

問合せ先 埼玉県教育局義務教育指導課 TEL:048-830-6748